

令和5年度 中学部の教育目標及びめざす生徒の姿と重点事項

| | |
|--------|--|
| 学校教育目標 | 児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導・支援を行い、生きる力や可能性を限りなく伸ばし、自立と社会参加に向けて心豊かに生きる児童生徒を育成する。 |
| 学部教育目標 | 生徒一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導・支援を行い、自立と社会参加に向けて、基本的な力の定着を図るとともに、集団の中で自分の力を発揮しながら自ら考えて行動することができる生徒を育成する。 |

| | | |
|---------------------------|-----------------|---|
| 学校がめざす児童生徒像 | 学部がめざす生徒の姿と重点事項 | |
| 心身共に健やかな児童生徒 | 1 | 自分の心と体を大事にし、明るく元気に生活する生徒 |
| | 重点事項 | (1) 学部・学年単位で生徒一人一人の健康と安全に十分気を配り、生徒のよさや変化、指導上の配慮事項などについて細やかに確認し合う。 (2) 相互に人権意識を高め、生徒によい模範（挨拶・言葉遣い・呼称等）を示すとともに、いじめや不登校、諸問題行動などへの対応を組織的に行う。 (3) 健康の維持増進につながる、実態に応じた体力づくり運動の取組や、心と体の成長と変化に応じた性に関する指導を、計画的、継続的に進める。 |
| 発達に応じた知識や技能を身に付けた児童生徒 | 2 | 目標に向かって最後まで粘り強く学習に取り組む生徒 |
| | 重点事項 | (1) 教育課程や指導計画の実践について、学年会で定期的に意見交換の場を設け、成果と課題を整理し、学部会で共通理解を図りながら改善していく。 (2) 生活単元学習において、授業実践を通して、内容や時数、時期などについて検討し、整理や見直しを行う。 (3) 校外学習等での活動内容を工夫した外部講師の活用や、校内資源（養護教諭や栄養教諭等）の活用について、年間指導計画の中に盛り込み、計画的に実践し、指導の充実を図る。 |
| 様々なことに興味・関心をもち、自らかかわる児童生徒 | 3 | 自分で考えて活動することを楽しみ、自ら活動に取り組む生徒 |
| | 重点事項 | (1) 生徒が主体的に参加する授業を目指し、個に応じた指導方法の工夫や、子ども自身が活動できる環境づくり、学習のねらいに応じた様々な学習集団での学習を設定する。 (2) 作業学習の指導において、定期的に担当者会を実施し、個別の指導計画の目標や手立て、評価について職員間で共通理解を図ると共に、作業内容の見直し、改善を行い、指導の充実を図る。 (3) ICT機器を効果的に活用し、生徒が主体的に参加、活動できる授業づくりと、興味関心に応じた教材・教具の工夫を行う。 |
| 家庭や地域で、自分の力やよさを発揮する児童生徒 | 4 | 学んだことを生かして、家庭や地域でできることを増やす生徒 |
| | 重点事項 | (1) 作品募集や各種コンクール、スポーツ大会等に参加する機会を設け、興味・関心を広げ、指導内容が家庭生活や社会生活に結び付くように、指導の充実を図る。 (2) 日々の学校生活や学習の場面で、挨拶や返事、言葉遣い、社会生活上のルールやマナー等の基本的な生活習慣についての指導を充実させ、できたこと、できるようになったことを保護者と共有し、身につけた力を家庭や地域などの生活場面で発揮できるようにする。 |